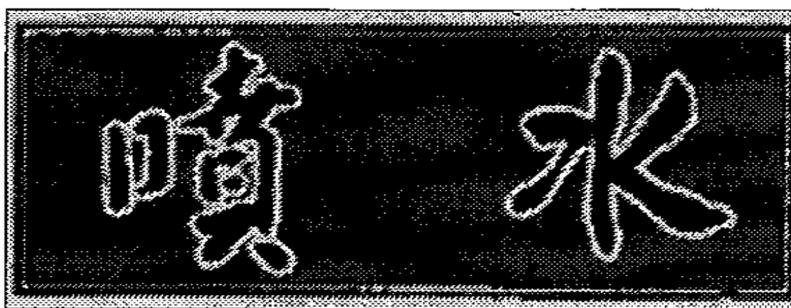


「平成」が4月30日に終わり、5月1日から新しい元号が始まる。消費税導入が平成元年（1989）。高3の多くが生まれた、パラパラが流行した平成12年（2000）。中1の多くは郵政民営化の平成17年（2005）生まれ。カズオ・イシグロのノーベル文学賞受賞が平成29年（2017）、#MeToo運動が国境を越えて波及したのが平成30年（2018）だった。新元号が運ぶ未来に希望がありますように！



たとえば、記録的に暑かつた去年の夏。「年平均気温」というものが、過去30年間の平均をとつたものであるという「」とを知って、「ええ。嘘！」つて思った。2018年のある暑い夏の日の気温、それと比べる「年平均気温」が、実は「1981年から2010年の30年間過去データ」であるという



なく、時間は何よりも自分の目に留まつた作品をこれで読かう。「そんでもれい」と思ふのでもれい。『本屋さん』の「ほん」との出会いとも思ふが、図書館やかくらんでもれい。『出会い』といふ、至福の時間は、これからも大切にしたい。





さて、何の話かというと、今日は「本の話」である。国語科の教員たるに、僕の読書量は、お世辞にも多いとは言えない。興味のある新書の断片だけを読んで、「はおしまい」と読むのをやめてしまうこともしばしば。そんな読み方でも、必要な情報は頭に入ってくる。

芳田 克巳

一生のうち、いつたいど
のくらいいの人には僕らは
出会うのだろう？学校
や職場で「毎日のように
出会う人」、同窓会など
で「年に一度は出会う
人」、出会いはなく年賀
状だけの「出会い系」の人、
名前も知らず通りすが
りにちらつと見た顔、ま
あ、こんなふうにいろんな
人に僕らは「出会つ
ている。

ほんとの について 「出来」

事実。



レフアレンス事例

図書館司書の仕事のうち二大業務というものがあります。貸出とレファレンスです。レファレンスとは利用者のさまざまな質問に応することです。

です。大学の教員に聖書の内容について聞かれたことが、あり、日本聖書教会に問い合わせて答えたこともあります。副校長に文章の出所確認を依頼されて大阪府立図書館まで資料を借りに行つたこともあります。司書が本の探偵といわれるゆえんですね。

この国会図書館でレフアンス協同データベースというものを図書館間で共有しています。それぞれの図書館で解決した事例・未解決の事例などをあげて、お互いの便に供しようという企画です。

昨年から本校も参加しています。登録している事例ですが

この一年に図書館で受けた質問です。それに関する本や雑誌・新聞記事、事典・辞典などを総動員して必要な情報を提供するのがレファレンスです。ご存知のとおり本校のように十万三千冊もの蔵書がある学校図書館は珍しいけれど質問に必要な事柄が載つてある資料がない場合もある。そういう場合は他の神戸市立図書館、大学図書館、兵庫県立図書館から借り出したり、専門家に聞いたりして提供

・ 体育の競技のルールや
歴史を調べたい
・ ヘリコプターの絵が描
きたいので写真はないか。
・ 最近の医療・看護の時
事問題をさらえる本や雑
誌があるか。



た査資し図も歳れますが、本が
め研究か書、未も満利満ちて
に究をな館国満國会で1910年
必の調いに会で、



号832号の2～5ページに載っているということがわかります。もちろん国会図書館にコピーをオンラインで頼むこともできますが、少々高いし時間もかかる。だから近隣の図書館で「図書」の2018年5月号を持つっていないか調べます。松蔭女子学院大学図書館で持つていることがわかり、雑誌書架の832に行つてくださいと案内します。

先日も館長に梨木香歩が書いた「今、『君たちはどう生きるか』の周辺で」という記事を読みたいといわれました。国会図書館オンラインで調べると「図書」という岩波書店が発行した雑誌の2018年5月

CINii 教育心理学研究 19
卷4号に「ことのひとつのひとりご」という論文があり、その抄録があつたので紹介します。一人暮らしをしてみるとひとりごとが多くなると言われたことがあります。が、どう、自分の気持ちを考えを整理したり強化したりして、いたんだとわかつて興味深く感じました。

世界大百科事典の「独語」の項には、幼児のそれ、成人のそれ、病気であるときのそれと区別がある。集団的独語の記述も。

発達心理学辞典の「ひとりごと」は「プライベート・スピーチ」となり、ピアジェやルリヤーの説が載つて、機能として自己調整、自己強化、と遊びなどが推測され、部分的に実証されている。

「日本百科全書で『ひとりごと』を調べると『ダイゴツキ』の説、『幼児の言語機能が未達機能を持つ「外言」から用考の働きそのものである「内言』へと発達する過渡期に出現する現象」とあります。

ません。時間に余裕をもって書いてください。もし神戸市立図書館に本を借りに行く場合は一週間以上かかります。それから一度調べたことは必ずメモして置いてください。最初から再度調べていくのは時間が無駄になります。館長も上のコラムおっしゃっているように一生のうちに読める本の数は実は決まります。あなた自身が知りたいことを知って、知識や意見が集積・形成されあたる自身となっていく。ぜひこの学校でこの図書館で自分を育ててください。



高1の生徒が「笑うと健康になるつて本当?」と聞きたきに来たときもノーマカズノズ「笑いと治癒力」という本や映画にもなった【ハーチ・アダムス】いま、みんな「伝えたし」と愛と笑いと癒し】などと一緒にCINHiで調査日本笑い学会の「笑い学研究」という雑誌の論文を紹介したりしました。がんこ車の人たちに吉本新喜劇を見てもらつて、見る前と目後では検査の値がよくなつた。という結果が出たそです。

今年度、図書館に
来た司書・去る司
書のあいさつ

図書館はいきもの

11

と本の館にだたくしち中仕ま1
いの検に思んりれたよ高事で年松
う場索いいなするがつのはが蔭
こ所やたまじるみ、と圖書館は
とを、とすめうん圖書館は
が案探し。てちな書張し
多内しは大きにと館し
くすて、学た、おにて
、るい論圖よだ話來いて。
ど、る文書うんしてま



トライやる・ウイーク

今年度はトライやるヴィークとして筒井台中学校2年生に6月4日(月)～8日(金)司書として仕事をしてもらいました。本を2冊配分類・入力・装丁をし、返却本の取り貸出・返却のカウンターを手伝つたり、鳩時計(雨の日の読書特集)の三冊分の原稿を書いたり、サタデーライブラリーの小学生に見せつくるサンプル、新聞(ティー・マは犬)をつくり、新聞(ティーマは犬)をがんばつてくれました。

二人が司書体験に参加しました。参加者の感想です。

高3 司書体験

どでそれぞれの希望に応じて体験学習するプログラム。工場の作業や飲食店の接客など、内容はさまざま。神戸連続児童殺傷事件を教訓に「心の教育」として始まり、その後、中学生のキャリア教育として定着しました。四日以上の職業体験を実施している兵庫県は日本でも珍しい例です。

所利用。使用者が図書館で読むための場を私にきちんと強いてなつてきただけで持のすみらつめの長さを司い成った頃のことになりました。しかし勉強を強いてなつてきただけで持のすみらつめの長さを司い成った頃のことになりました。

場ん図打語り少とまとどが活室二一う たいで場で大
所に書ちりとしだれ うは出すでののと生 うき所『大學』
とと館込合本だそる創い、来るす居居、徒 話ると場し書館時代に受け
言つはむいをけう憩造う第な上。場場生の 聞所て館は第あ社会に受け
えてまこ、読離でい的場三いでこ所所活み た時に三貢の講
るのさとまみれすのな所のも欠のははのな でしと獻居義
と第にもた、、、。場交か居のか二学家中さ
思三みで勉楽ゆ日「流と場ですつ校庭でん
いのなき強しつ常のがい所すこはの、ので
ま居さるにくくをこ生うは。」と生教第第言

がこれにたとえ思つて、何事も強はうなのよまで、ので松でとる訪時、かつり過に印にさイツし活図をお読み、蔭樂しみを見つける。いつが中々忙しく、いつが楽で、いつが勉強で、いつが休む。このように、日々の生活が豊かで、充実したものです。

第十四回 読書会



**今年の春休みは29日
(金)のみ閉館です。**

きる居場所は貴重です。そんな居場所にならうのは、とてもあると、敵としないことは、大切なあとの感じますし、大目にましてからいいたいと思ひます。そこで得た経験は、きっとみなさんの糧になると思ひます。